

MOIS の皆さん、おはようございます。校長の関田です。今日は3つのことについてお話しします。

まずは、先週の体育祭の最後で皆さんに問い掛けた「縦割り」についてお話しします。MOIS の体育祭はなぜ縦割りなのか、縦割りの良さとは何なのか、各自で考えてくださいと言いました。色々な考えがあると思います。おそらく「先輩後輩、他学年の生徒と交流できる」という声が多かったかな。

正解は一つではありませんが、私の考える「縦割り」による体育祭の最大の良さは、「すべての時間が自分事(じぶんごと)」だということです。例えば、学年別クラス対抗の体育祭は、他学年の競技や演技の時間は、ともすると「ひとごと、他人事(たにんごと)」です。けれど縦割りでは、先輩の競技も後輩の演技も、すべての種目に自分のチームメンバーが出場しています。だから、観戦していても自然に「見物」にならず「応援」になります。最初から最後まで、出場しているか応援しているか、どちらかです。そういう意味で「すべての時間が自分事」だということです。だから楽しいし、燃えるのです。

その点では、2(ふた)組に分かれて競う紅白戦や東西対抗も同じなのですが、経験的に2組より4団での縦割りの方が圧倒的に面白いです。

さて、今日6月1日は、大宮国際中等教育学校の開校記念日です。そこで2つめは、開校記念日にちなんで本校の3つの大きな特長についてお話をします。ほとんどの皆さんは、これまでに目にし、耳にしているだろう話です。

MOIS の第一の特長は、県内初にして唯一の中等教育学校であることです。県内には市立浦和中学校・高等学校や県立伊奈学園中学校・総合高等学校をはじめ、いくつもの中高一貫校がありますが、これらは全て中学校を卒業して高校に進学する形であって、高校からの入学生もたくさんいます。しかし本校は、全生徒が途切れることの無い6年一貫した教育を受ける、完全なる中高一貫校です。(今年度から実施する海外帰国生対象の後期課程編入学の入学者を除きますが、出願者がいませんでした。)

MOIS の第二の特長は、国際バカロレアの2つのプログラムの認定校であることです。1年生から4年生までは、全員がMYPミドル・イヤーズ・プログラムに従って学習しています。5年生ではグローバル・コースを選択した生徒がDPディプロマ・プログラムに従って学んでいます。この2つのプログラムを共に認定された学校は日本に27校ありますが、インターナショナル・スクールを除くと13校だけです。そのうち国立は東京に1校だけ、公立はMOISのほか札幌、高知、広島と全国に4校しかありません。皆さんは、全国に5校しかない国公立MYP・DP認定校で学んでいることになります。

MOIS の第三の特長は、さいたま市の教育方針である3つのG、Grit、Growth、Globalを校訓として掲げ、英語の学習だけでなく、これまでにない様々な形で探究的な学びを深めていることです。簡単には答えの出せない深い学びにより Grit やり抜く力を身に付けます。学び方そのものを学ぶことで Growth 生涯に渡って成長し続ける力を獲得します。その力を自分の将来に活かすだけでなく、Global よりよい世界を築くことに発揮し貢献していきます。それが「ここで学ぶ 世界の未来のつくり方」ということです。

最後に3つめとして、MOIS の開校に関わりこれまで MOIS とともに歩んできた校長としての私の願いをお話しします。

MOIS の皆さんは、これまで育って来た背景や環境、経験は違っていても、3Gの校訓のもと、よりよい世界をつくっていかうという高い志を持った「同志」だと、そう思って私は皆さんと接しています。「同志」は「同じ志」と書く「同志」であって、「隣同士」とか「友達同士」の「同士」とは違います。

誰も見たことのない未来で、皆さんが数々の試練を乗り越えて、よりよい、より平和な世界を築いていくために、是非この3つのGを意識して、実践していける人間に成長して欲しいと願っています。

そこでは何が正解なのか分かりません。もしかすると正解は「まだ」無いのかも知れません。そのため皆さんは、たくさんのお答えを見つけ出し作り出して、その中から最も適切な答えを選び取っていく必要があります。さらにそのためには、皆さんは「同志」として互いの個性を尊重し、様々な考えを発表し、互いに認め合い、高め合い、学び合っていくことが求められます。それとは反対に、他人を蔑(さげす)んだり疎(うと)んじたり罵(のの)しったりしている場合ではありません。言うまでもなく「いじめ」なんてものほかです。身近な人に嫌な思いを抱かせるような人が、よりよい世界なんて作れるはずがない。中には「いじめ」じゃない、「いじり」だと言う人がいるかも知れませんが、「いじり」って「いじめ」の始まりでしょ？ 「悪口」だってそうでしょ？ よりよい世界には邪魔なだけです。

逆に、皆さんが嫌な思いをした時、困った時や辛い時には、同じ志を持って入学してきた「同志」の存在を思い起こしてください。皆さんを支えてくれているご家族や、先生方、たくさんの人たちのことを思い起こしてください。悩みがあれば一人で抱え込まずに、友達や信頼できる大人に相談してください。声にしたり文字にしたりして伝えてください。特に5年生諸君は、早い人で10カ月後には「大人(成人)」になります。皆さん自身が「信頼される大人」になってください。

MOISで学ぶ全ての皆さんが切磋琢磨しながら成長し、やがて世界にとってかけがえのない一人一人に、世界にとってかけがえのない「あなた」になっていくことを、私は心から願っています。